

2020年12月21日
エムスリー株式会社

Vidal Holding France: MonEcho SARL を子会社化
～ フランスの産婦人科、助産師市場に参入、循環器医市場にもサービスを拡大 ～

エムスリー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：谷村 格、URL：
<https://corporate.m3.com/>、以下「エムスリー」）は、フランス法人 Vidal Holding France
（以下「Vidal」）を通じ、フランスの産婦人科医、助産師に義務付けられた超音波検査結果
レポートの自動作成ソフトウェアを提供する MonEcho SARL（本社：パリ、代表取締役：
Baptiste Lebocq、以下「MonEcho」）を買収したことをお知らせいたします。

エムスリーは、日本の医師の9割以上にあたる29万人以上が登録する医療従事者専門サイ
ト「m3.com」を運営し、製薬会社向けマーケティング支援サービスや治験支援サービス等を
提供しています。また、日本のみならず米国、英国、フランス、中国、韓国、インドなど
海外への事業展開を積極的に進めており、全世界医師の半数にあたる約600万人の医師会
員・調査パネルを有し、そのメディア力を活かした製薬会社向けマーケティング支援サービ
ス、調査サービス、医師転職支援サービス等を展開しています。

2016年11月にはフランス、ドイツ、スペインの3カ国を中心とした世界各地で医薬品
情報のデータベース関連事業を行う Vidal Group を子会社化し、グループの中心である
VIDAL France を通じてフランスへの進出をはたしました。VIDAL France が運営する医薬品
情報データベースは15万人の医師が利用しており、75%の医師をカバーするフランス最大
の医師会員基盤となっています。また、2019年9月にフランス最大のクラウド電子カルテ
企業であり、フランスのSaaS型電子カルテシェアで50%以上のWeda S. A. S.（以下「Weda」）
を買収し子会社化、フランスでの事業領域を拡大しています。

MonEchoは、フランスの産婦人科医、助産師が利用する超音波検査の結果レポートを作成す
るソフトウェアを提供する会社です。フランスでは超音波検査の結果レポートの作成が義
務付けられており、MonEchoのソフトウェアのステップに沿って作業するだけで自動的にレ
ポートが作成されます。これにより、医師、助産師にとって高い利便性が実現されるだけ
でなく、医療ガイドラインに沿った質の高いレポートの作成が容易になります。また、結果レ
ポートはアプリを通して患者とシェアされ、妊婦および産婦人科患者がいつでも、どこでも
スマートフォンを通して診察結果にアクセスできます。2018年にインストール型からSaaS

型の事業モデルへと移行して以降急速に拡大し、フランス国内における産婦人科市場でシェア 10%、助産師市場でシェア 17%を獲得、クライアントリテンション率は 97%と高い満足度を実現しています。また、2020 年には循環器医市場へも参入し、サービス領域を拡大しています。

今回の買収により、エムスリーはフランスでの事業領域を拡大します。フランス市場での電子カルテおよびその周辺事業は、今後の拡大エリアと位置付けており、本件はその拡大プロセスの一環となります。将来的には、Vidal が提供する医薬品情報データや、Weda が提供する電子カルテおよびそのデータと、MonEcho が提供するレポート自動作成ソフトウェアをインテグレートすることにより、ワンストップのユーザーエクスペリエンスを提供するとともに、MonEcho を Vidal や Weda の既存ユーザーにアップセルすることにより、更なるユーザーベースの拡大を目指します。

▼MonEcho SAS 会社概要

【名称】 MonEcho SAS

【設立】 2009 年 3 月

【所在地】 フランス、パリ

【URL】 <http://www.monecho-report.com/>

【代表取締役】 Baptiste Lebocq

【事業内容】 医療ソフトウェアならびにアプリの開発および販売

▼MonEcho ソフトウェアによる自動作成レポートスクリーンショット

